

### みずほCustomer Desk Report 2021/02/24号 (As of 2021/02/23)

市場営業部 為替営業第二チーム

#### 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	105.01	1.2165	127.71	1.4068	0.7915
SYD-NY High	105.43	1.2180	128.04	1.4117	0.7934
SYD-NY Low	104.92	1.2135	127.71	1.4055	0.7881
NY 5:00 PM	105.28	1.2150	127.86	1.4112	0.7909

NY DOW	31,537.35	15.66	日本2年債	-	-
NASDAQ	13,465.20	▲ 67.85	日本10年債	-	-
S&P	3,881.37	4.87	米国2年債	0.1099	▲ 0.41bp
日経平均	-	-	米国5年債	0.5688	▲ 3.06bp
TOPIX	-	-	米国10年債	1.3424	▲ 2.55bp
シカゴ日経先物	30,005	15.00	独10年債	-0.3205	2.65bp
ロンドンFT	6,625.94	13.70	英10年債	0.7155	3.65bp
DAX	13,864.81	▲ 85.23	豪10年債	1.5590	▲ 0.50bp
ハンセン指数	30,632.64	312.81	USDJPY 1M Vol	6.14	▲ 0.08%
上海総合	3,636.357	▲ 6.09	USDJPY 3M Vol	6.33	0.00%
NY金	1,805.90	▲ 2.50	USDJPY 6M Vol	6.60	▲ 0.01%
WTI	61.67	▲ 0.03	USDJPY 1M 25RR	-0.45	Yen Call Over
CRB指数	192.50	▲ 0.12	EURJPY 3M Vol	6.58	0.08%
ドルインデックス	90.17	0.16	EURJPY 6M Vol	6.90	0.04%

#### 【昨日の指標等】

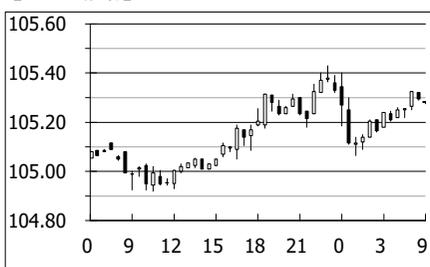
Date	Time	Event	結果	予想
2月22日	18:00	独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)	2月 92.4/94.2/90.6	90.5/91.7/89.1
	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	1月 0.66	0.5
2月23日	19:00	欧 CPI(前月比/前年比)・確報	1月 0.9%/0.2%	0.9%/0.2%
2月24日	00:00	米パウエルFRB議長 講演	「景気の完全回復は長い道のり」	
	00:00	米 コンファレンスボード 消費者信頼感	2月 91.3	90.0

#### 【本日の予定】

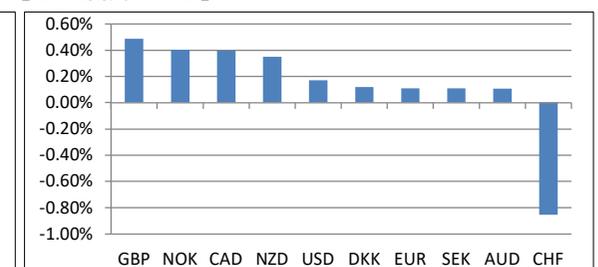
Date	Time	Event	予想	前回
2月24日	16:00	独 GDP(前期比)・確報	4Q 0.1%	0.1%
2月25日	00:00	米 新築住宅販売件数	1月 856k	842k
	00:00	米 パウエルFRB議長 講演	-	-
	00:30	米 プレイナードFRB理事 講演	-	-
	03:00	米 クラリダFRB副議長 講演	-	-

アジア	アジア時間のドル円は105.01レベルでオープン。午前中のドル円は前日海外時間の流れを引き継ぎじり安。しかし、安値104.92をつけた後は反転。東京休日であることに加え、NY時間にパウエルFRB議長の議会証言を控えており、値動きは限定的となった。105.00を挟んで小幅なレンジ内での推移となり、105.11レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、105.11レベルでオープン。東京休日の中、欧州株式は弱ドル強含み、昨日英政府が発表したロックダウン解除プランを受けて堅調なボンド円などクロス円もサポートとなり、ドル円は105.35まで買われ105.32レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	日本が休場で閑散中、海外市場で104.92まで下落したドル円は、その後パウエル議長の半年に一度の金融政策の議会証言を控えて、ドルが買われる動きにドル円は105.35まで戻し、105.32レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎドル買いに105.43まで戻すが米株式市場特にナスダックが寄り付き後3.9%安まで下落する動きにクロス円が売られ、ドル円も105.19まで下落する。10時に発表された米2月消費者信頼感指数は予想を上回ったものの、前回分が下方修正され、ドル円の反応は限定的となるが、同時に発表された議会証言の原稿で「景気回復は依然として不均衡で完全とは言えず、先行きは極めて不透明」、「ハンセンの影響を受けているセクターでは、価格が特に軟調であることが明らか」等、慎重な姿勢が示され、ドル売りが持ち込まれたことから105.07まで反落する。午後は軟調な株式市場が下げ幅を縮小したことから円売りが持ち込まれ、105.32まで戻し105.28レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場で直近の高値1.2169を抜け、一時1.2180まで上昇するが、ドル買いに1.2136まで反落し、1.2143レベルでNYオープン。朝方は1.2153まで戻す局面もあったものの、米株安を受けたユーロ円の売りに1.2135まで下落する。その後はパウエル議長の議会証言を受けたドル売りに1.2166まで戻す。午後は英製薬会社とEU間での契約で第2四半期に配布されるはずのワクチンが遅延で半分も配布されない模様と通信会社が報じたこともあり、上値は重く1.2150を挟んだ方向感の無い推移が続く、1.2150レベルでクロスした。

#### 【ドル円相場】



#### 【対円騰落率(日次)】



#### 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.90-105.90	1.2100-1.2200	127.50-128.50

#### 【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は上に行きついで展開となった。東京時間に前日の海外時間の流れを引き継ぎ104.92を付ける。海外時間にはクロス円の上昇にドル円も105円台半ば付近まで値を戻す場面もあったが、米議会証言の原稿でハト派的な姿勢が示されると再び反落し、105円台前半までの推移となった。本日のドル円は底堅い展開を予想。議会証言では、早期テーパリング観測が後退する格好となった。しかし、コロナワクチンの普及やバイデン政権による追加経済対策期待などの好材料があり、経済指標が強含む結果となれば、再びドル円は上昇基調となるか注目したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 天雲・木村 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

#### ■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	甲斐	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア
小野崎	玉井	原田	大庭	上遠野	松本	逸見	大谷	小林	木村	鈴木
ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア
										ブル
										ベア
										8
										14